



せいかつ ほ ご 生活保護のしおり

いわき市

(令和5年5月改定)



も く じ

●	<small>せいかつ ほ ご せ い ど</small> 生活保護制度とは	1
1	<small>せいかつ ほ ご う</small> 生活保護を受けるには	2
2	<small>せいかつ ほ ご そうだん しんせい</small> 生活保護の相談・申請をするには	2
3	<small>せいかつ ほ こ り よう</small> 生活保護利用のながれ	3
4	<small>せいかつ ほ こ ひ</small> 生活保護費のしくみ	4
5	<small>せいかつ ほ ご しゅるい</small> 生活保護の種類	6
6	<small>めんじょ</small> 免除されるもの	6
●	<small>せいかつ ほ ご</small> 生活保護のきまり	
1	<small>せいかつ ほ ご う ばあい けんり ぎ む</small> 生活保護を受けた場合の権利と義務	8
2	こんなときは保護費を返してもらいます	11
3	<small>かていほうもん しどう し じ</small> 家庭訪問・指導・指示について	11
●	<small>いりょう か い ご</small> 医療や介護について	
1	<small>びょういん じゅしん</small> 病院などを受診したいとき	12
2	<small>かいご ひつよう</small> 介護が必要になったとき	13
●	<small>た</small> その他	
1	<small>じりつ む し えん</small> 自立に向けた支援について	14
2	<small>ぼうりょだんいん しんせい</small> 暴力団員からの申請について	16
3	<small>みんせいいいん</small> 民生委員について	16
4	<small>かくちく と あ さき</small> 各地区の問い合わせ先	17

せいかつ ほ ご せい ど

● 生活保護制度とは



わたしたち いっしょう あいだ びょうき
私達の一生の間には、病気やけがなどで

はたら りゆう しゅうにゆう すく
働けなくなったり、いろいろな理由から収入が少なくなって、

せいかつ こま
生活に困ってしまうことがあります。

せたい せいかつ ほしょう
そんなとき、あなた（世帯）の生活を保障し、

じぶん ちから せいかつ しえん
自分の力で生活できるように支援するのが

せいかつ ほ ご せい ど
「生活保護の制度」です。

せいかつ ほ ご くに けんこう ぶんかてき さいていげんど せいかつ
生活保護は、国が「健康で文化的な最低限度の生活」を

ほしょう けんぽうだい じょう もと せい ど
保障する憲法第25条に基づく制度であり、

せいかつ こま だれ そうだん
生活に困ったときには、誰でも相談することができます。



1 生活保護を受けるには

あなたの持っている資産・能力などあらゆるものを、生活してゆくために
すべて活用してください。それでも生活ができない場合に、はじめて保護が
行われます。具体的には次のとおりです。

- ▶ 働くことが可能な方は、ハローワークなどで仕事を探し、能力に
応じて働いてください。
- ▶ 病気などで働くことが難しい方は、医師の指示に従って治療に
専念してください。
- ▶ 預貯金、生命保険、貴金属、自動車、使用していない土地・家屋
など、活用できる資産は処分するなどして生活費にあててください。
- ▶ 親子・兄弟姉妹などの親族などから援助を受けることができる場合
は、援助を受けてください。
- ▶ 年金や手当など他の法律や制度で給付を受けられるものがあれば、
すべて利用してください。

2 生活保護の相談・申請をするには

生活保護のご相談は、お住いの区域を担当する地区保健福祉センター
でお受けします。生活に困っていて誰かに相談したい、生活保護について
知りたいなど、お悩みやお困りの事があれば、お気軽にご相談ください。

3 生活保護利用までのながれ

せいかつ ほ ご う ほんにん しんせい ひつよう
生活保護を受けるには、ご本人による申請が必要

です。

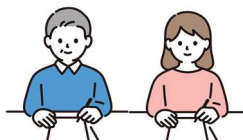
じじょう ほんにん しんせい かぞく
事情によりご本人が申請できないときは、ご家族など

しんせい かのう
による申請も可能です。



① 相 談

す くいき たんとう ちくほけんふくし そうだん
お住まいの区域を担当する地区保健福祉センターに相談
してください。



② 申 請

けんり ぎむ かんが せいかつ ほ ご う
権利・義務などをよく考えて、生活保護を受けたいとき
は、地区保健福祉センターで申請手続きをしてくださ
い。

③ 調査・審査

しんせい う だんとういん かていほうもん せいかつ じょうきょう
申請を受けると、担当員が家庭訪問し、生活の状 況 や
しさん ほゆうじょうきょう ちょうさ
資産の保有 状 況 を調査します。
ちょうさ けっか もと せいかつ ほ ご う
調査の結果を基に、生活保護が受けられるか
しんさ
どうかを審査します。



④ 決定・通知

しんさ けっか せいかつ ほ ご り よ う
審査の結果、生活保護を利用できるか、できないかを
けつてい しんせい げんぞく にちいない しょめん つうち
決定し、申請から原則14日以内に書面で通知します。
ちょうさ じかん よう ばあい さいちょう にちいない
※調査に時間を要した場合は最 長で30日以内



せいかつほご ちょうさ しんさ つぎ
生活保護の調査・審査は、次のとおり行います。

▶ せいかつほご どうきょ かたぜんいん せたい たんい
生活保護は、同居している方全員（世帯）を一つの単位として
おこな
行います。

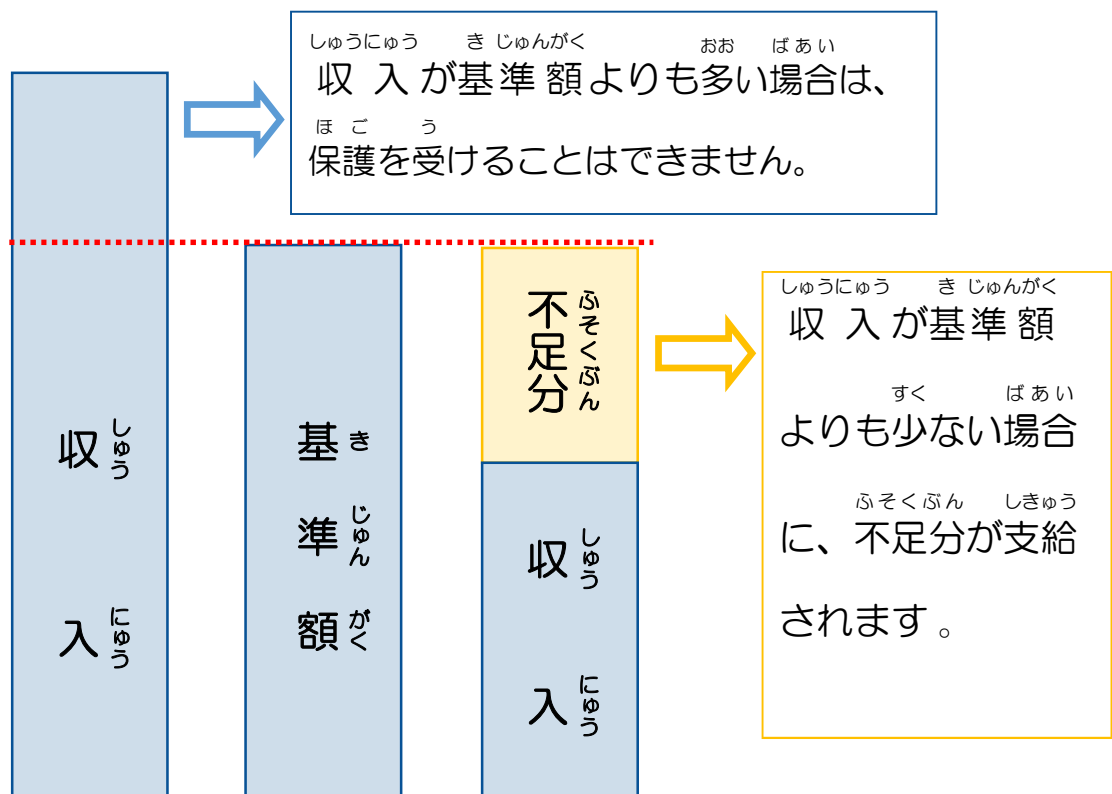
▶ せたい しゅうにゅう くに さだ せいかつひ きじゅん くら
世帯のすべての収入と国が定めた「生活費の基準」を比べて、
せいかつほご ひつよう しんさ
生活保護が必要かどうかを審査します。

4 生活保護費のしくみ

せいかつほご ほごひ せたい しゅうにゅう がく くに さだ きじゅんがく
生活保護の保護費は、その世帯の収入の額と国が定める基準額を
くら しゅうにゅう すく ばあい ふそくぶん しきゅう
比べて収入が少ない場合にその不足分が支給されます。

ほごひ げんそく まいつき か しきゅう
保護費は、原則として毎月5日に支給されます。

か どにちしゅくじつ ばあい ちよくぜん へいじつ
（5日が土日祝日の場合は、直前の平日になります）。



しゅうにゅう つぎ せたいぜんいん ぶん ごうけい
▶ 収 入 は、次にあげたものなどで、世帯全員の分を合計 します。

① きゅうりょう こうちん はたら え しゅうにゅう
給 料 や工賃など 働 いて得た 収 入

ないしょく しゅうにゅう
…ボ ー ナ ス、内 職 などによる 収 入 など。

② のうぎょう じえいぎょう
農 業 や自営業などによる 収 入

③ ねんきん おんきゅう かくしゅてあて しゅうにゅう
年 金、恩 給、各 種 手 当 などの 収 入

④ おやこ きょうだい しおく しゅうにゅう
親 子 ・ 兄 弟 などからの仕送り 収 入

⑤ しさん う か しゅっぱん
資 産 を売 っ た り、貸 っ た りす る こ と やネ ッ ト オ ー ク シ ョ ン に 出 品 す る
え しゅうにゅう
な ど し て 得 た 収 入

⑥ こうつう じ こ ほけん ばいしょう きん
交 通 事 故 に あ っ た と き の 保 険 (賠 償) 金 など

⑦ かんぷきん りんじしゅうにゅう
還 付 金 な ど の 臨 時 収 入



きんがく だいしょう かか しんこく ひつよう
▶ 金額の大小に関わらず、すべて申告が必要です。

▶ はたら え しゅうにゅう ひつようけいひ いったい がく こうじょ
働 いて得た 収 入 か ら は、必要経費のほか一定の額を控除しますの
ぶんせいかつひ おお
で、その分生活費が多くなります。

▶ しさん かつよう ばあい しゅうにゅうそう にゅういん ほ ご ひ
資 産 が活用できた場合や 収 入 増、入 院 など で 保 護 費 を

しはら す はら す ほ ご ひ かえ
支 払 い 過 ぎ た と き は、払 い 過 ぎ た 保 護 費 を 返 し て も ら う こ と が
あ り ま す。

5 生活保護の種類

ほ ご ひ つぎ しゅるい

保護費は、次の8種類です。

しきゅう じょうけん くわ たんとういん そうだん

支給にはそれぞれ条件がありますので、詳しくは担当員にご相談

ください。

せいかつふじょ
生活扶助

き た でんき すいどうりょう せいかつ
着るもの・食べるもの、電気・水道料など、ふだんの生活に
ひつよう ひよう
必要な費用。

じゅうたくふじょ
住宅扶助

やちん ちだい けいやくこうしんりょう きょうえきひ のぞ
家賃・地代・契約更新料など（共益費を除く）。

やちんじょうげんがく れい えん り
家賃上 限 額の例：35,000円（1人世帯）

// : 42,000円（2人世帯）

// : 46,000円（3～5人世帯）



きょういくふじょ
教育扶助

しょう ちゅうがっこう ひつよう がくようひん きゅうしょくひ ぶかつ よう ひよう
小・中学校で必要な学用品・給食費・部活に要する費用など。

いりょうふじょ
医療扶助

びょうき ちりょう う ひよう びょういん い
病気・けがなどで治療を受ける費用や、病院へ行く
こうつうひ
ときにかかる交通費など。



かいごふじょ
介護扶助

かいご う ひよう
介護サービスを受けるときにかかる費用など。



しゅっさんふじょ
出産扶助

さん ひよう
お産 をするときにかかる費用など。



せいぎょうふじょ
生業扶助

こうこうしんがく ひつよう ひよう しごと はじ ひつよう ひよう
高校進学に必要な費用や、仕事を始めるために必要な費用、
ぎじゅつ み ひつよう ひよう
技術を身につけるために必要な費用など。



そうさいふじょ
葬祭扶助

そうさいしっこうしゅ ばあい ひよう
葬祭執行者となった場合にかかる費用など。



にゅうがく とくべつ じじょう ばあい りんじ せいかつひ
 そのほか、入学などの特別の事情がある場合の臨時の生活費として

いちじふじょ
 「一時扶助」があります。

いちじふじょ
 一時扶助

じぜん しんせい げんそく みつもりしょ ていしゅつ ひつよう
 事前の申請が原則で、見積書などの提出が必要となります。

しきゅう いってい じょうけん じょうげんがく
 支給には、一定の条件や上限額があります。

くわ たんとういん そうだん
 ※ 詳しくは、担当員にご相談ください。

しゅ るい 種 類	ない よう 内 容
ひ ふく ひ 被 服 費	ふとん ひふく うぶぎ だい 布団、被服、産着、ねまき、おむつ代など
か ぐ じゅうきひ 家具什器費	すいじょうぐ しょっき れいだんぼうきぐ 炊事用具、食器、冷暖房器具など
い そう ひ 移 送 費	てんきよ ともな うんばんひ しせつにゆうしょ じ こうつうひ 転居に伴う運搬費、施設入所時の交通費など
にゅうがくじゅんびきん 入学準備金	しょう ちゅうがっこう にゅうがく じゅんびひよう 小・中学校に入学するときの準備費用
しゅうろうかつどうそくしんひ 就労活動促進費	しゅうしょくかつどう ひよう 就職活動にかかる費用など
ほか その他	かざいしょぶんりょう にんぶていきけんしんりょう 家財処分料、妊婦定期検診料など



6 生活保護を受けると減免されるもの

せいかつ ほ ご う げんめん
 生活保護を受けると、次のものが減免されます。

し けんみんぜい こていしさんぜい
 ▶ 市県民税・固定資産税

のうぜいつうちしょ とど たんとういん み そうだん
 ⇒ 納税通知書が届いたら、担当員に見せて相談してください。

こくみんねんきんほけんりょう ほうそうじゅしんりょう
 ▶ 国民年金保険料、NHKの放送受信料

たんとういん そうだん
 ⇒ 担当員に相談してください。



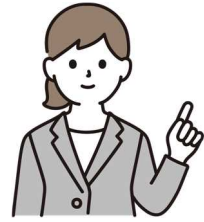
●生活保護のきまり

せいかつ ほ ご う ばあい けんり ぎ む

1 生活保護を受けた場合の権利と義務

ほしょう けんり

<保障される権利>



せいかつ ほ ご う せたい ほしょう つぎ
生活保護を受けた場合、あなたの世帯に保障されることは、次の
とおりです。

せいとう りゆう ほ ご ひ へ ほ ご う
▶ 正当な理由なく、保護費を減らされたり、保護を受けられなくなっ
たりすることはありません。

ほ ご ひ ぜいきん さ お
▶ 保護費に税金がかけられたり、差し押さえられたりすることはありま
せん。

ほ ご けっていないよう ぎもん たんとういん
▶ 保護の決定内容に疑問があるときには、担当員におたずねください。

けってい なっとく ばあい けってい し ひ よくじつ
それでも決定に納得できない場合には、決定を知った日の翌日から

げつ いない ふくしまけん ち じ たい しんさ もと
3か月以内に、福島県知事に対して審査を求めることができます。

せいかつ ほ ご う

ぎ む

<生活保護を受けるうえでの義務>

まも

～あなたが守らなければならないこと～

せいかつ ほ ご う あいだ つぎ ぎ む まも
生活保護を受けている間は、次のことを義務として守らなければなり
ません。

ち く ほけん ふくし せいかつ こうじょう ほ ご もくてき たっせい
地区保健福祉センターでは、生活の向 上や保護の目的を達成するため

しどう し じ おこな ばあい
に、指導や指示を行 う場合があります。

つぎ まも じじつ ちが とどけで
次のことを守らなかつたり、事実と違う届出をしたり、または

ち く ほけんふくし おこな しどう し じ ひつよう ちょうさ せいとう
地区保健福祉センターが行 う指導・指示や必要な調査を正当な

りゆう したが こば ほ ご う
理由もなく 従 わなかつたり、拒んだりすると、保護が受けられなく

なることがあります。



せいかつ ＜生活するうえでのきまり＞

せいかつひ づか けいかく せいかつ
▶ 生活費はむだ使いせず、計画をたてて生活してください。

やちん きゅうしょくひ ほけんりょう たいのう かなら おさ
▶ 家賃や給食費、保険料などは滞納せず、必ず納めてください。

はたら ひと のうりよく おう はたら しゅうにゅう ふ つとめ
▶ 働ける人は能力に応じて働いて、収入を増やすよう努めて
ください。（就労支援員による求職活動の支援があります。）

びょうき いりようきかん じゅしん さい い し し じ まも
▶ 病気やケガで医療機関を受診された際は、医師の指示を守り、

げんき つと
元気なからだになるように努めてください。

げんそく じどうしゃ うんてん
▶ 原則として、自動車・バイクをもったり、運転したりすることは
できません。

げんそく あら せいめいほけん かにゅう
▶ 原則として、新たに生命保険に加入することはできません。

あら しゃっきん
▶ 新たに借金をすることはできません

かなら とどけ で
＜必ず届出してください＞



つぎ とどけで ひつよう
次のようなときには、届出が必要です。

だいじ かなら とどけ で
すべて大事なことです、必ず届けてください。

はい ねんきんがく か かんぶきんとう りんじしゅうにゅう
▶ ボーナスが入った、年金額が変わった、還付金等の臨時収入が

はい しゅうにゅう か
入ったときなど、収入があったり、変わったとき

しゅうろうしゅうにゅう まいつき しんこく ひつよう
(就労収入は、毎月申告が必要です)

まいつき きゅうしょくかつどう じょうきよう
▶ 毎月の求職活動の状況

やちん ちだい か
▶ 家賃や地代が変わったとき

しごと はじ しごと や
▶ 仕事を始めたとき、仕事を辞めたとき

こうつう じ こ さいがい
▶ 交通事故などの災害にあったとき

じゅうしょ か かなら てんきよまえ そうだん
▶ 住所を変えるとき（必ず転居前に相談してください。）

かぞく ひと か
▶ 家族の人に変わったことがあったとき

しゅっしょう しぼう てんにゅう てんしゅつ けっこん にんしん びょうき にゅういん たいいん
(出生・死亡・転入・転出・結婚・妊娠・病気・入院・退院・

じ こ にゅうがく たいがく
事故・入学・退学など)

せいかつ じょうきよう か
▶ そのほか、生活の状況が変わったとき

2 こんなときは保護費を返してもらいます

ひつよう とどけで じじつ とどけで
必要な届出をしなかったり、事実とちがう届出をするなど

ふせい ほうほう ほ ご う う ほ ご ひ
不正な方法で保護を受けたときには、これまでに受けた保護費を

かえ
返してもらうことがあります。

ちょうえき ばっきん か
さらに、懲 役または罰金が課せられることがあります。

3 家庭訪問・指示・指導について

ち く ほ けん ふく し たんとういん そうだん う
地区保健福祉センターの担当員は、あなたからの相談を受けたり、

とど で しんせい う せたい しえん
届け出や申請を受け、あなたの世帯を支援していきます。

せたい せいかつじょうきょう けんこうじょうたい かぞく じょうきょう
世帯の生活 状 況 や健康状 態 をうかがい、あなたやご家族の 状 況 に

そ しえんほうしん た しえん ていきてき かていほうもん じっし
沿った支援方針を立てて支援するため、定期的な家庭訪問を実施します。

せいかつ ほ ご う ぎ む とど で ぎ む
あなたが「生活保護を受けるうえでの義務」や「届け出の義務」

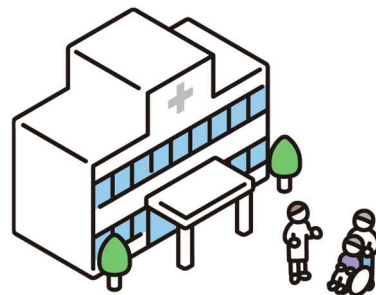
まも じりつ ひつよう はんだん
について守ることができず、あなたの自立のために必要と判断したとき

し どう し じ おこな
には、指導や指示を 行 います。

し どう し じ したが ひつよう おう ほ ご へんこう
指導や指示に 従 わないときには、必要に応じて、保護の「変更」・

ていし はいし おこな
「停止」・「廃止」を 行 うことがあります。

いりょう かいご
●医療や介護について



びょういん じゅしん
1 病院などを受診したいとき

せいかつ ほ ご う こくみんけんこうほけん つか し やくしよ かえ
生活保護を受けると、国民健康保険は使えませんが、市役所に返す
てつづ ひつよう
手続きが必要です。

ちりょう う せいかつ ほ ご ほ う してい う いりょうきかん
治療を受けられるのは、生活保護法の指定を受けた医療機関などに
かぎ たんとういん かくにん
限りますので、担当員に確認してください。

ちりょう はじ い し し じ したが
治療を始めたら、医師の指示に従ってください。

おな びょうき いじょう いりょうきかん
また、同じ病気やけがで2つ以上の医療機関にかかることはできません。

いりょうきかん ち く ほけんふくし しんりょういらいしよ
▶ 医療機関にかかりたいときは、地区保健福祉センターで診療依頼書

う と たんとういん いりょうきかん れんらく じゅしん
を受け取るか、担当員にかかりたい医療機関を連絡してから、受診して
ください。

きんきゅう ばあい れんらく ちりょう う ばあい こ
※緊急の場合で連絡せずに治療を受けた場合は、その後できるだけ
たんとういん れんらく
はやく担当員に連絡してください。

い し い やくひん しょう かのう みた ばあい げんそく
▶ 医師がジェネリック医薬品の使用を可能と認めた場合には、原則として
しょう
使用していただくことになります。

しゃかいほけんしょう ひと いっしょ だ
▶ 社会保険証をもっている人は、一緒に出してください。

▶ 精神科や心療内科を受診する人、人工透析等を受ける人は、
自立支援医療（精神通院医療・更生医療）を取得するようになります。

▶ めがね、コルセットなどが必要なときや、整骨院、あんま・
マッサージ、はり・きゅうに通いたいときは、事前に担当員へ相談
してください。

2 介護が必要になったとき

65歳以上の人や、40歳から64歳までの人で条件をみたす人は、介護
サービスを受けることができます。

介護サービスを受けられるのは、生活保護法の指定を受けた介護事業所
などに限ります。担当員に確認してください。

▶ 介護サービスを受けるためには介護の認定が必要です。

地区保健福祉センターの担当員に相談してください。

▶ 在宅での介護サービスを受けるためには、事前に計画書作成・届出が
必要になります。また、認定された以上のサービスを利用
することはできません。

地区保健福祉センターの担当員に相談してください。



1 ^{じりつ む しえん}自立に向けた支援について

^{せいかつ ほ こ}生活保護は、^{じりつ}あなたが自立した生活が送れるよう^{せいかつ おく}支援すること^{しえん}も^{もくてき}目的です。

^{かぞく}あなたやご家族の^{じりつ む}自立に向けた支援^{しえん}があります。

^{じりつ む}自立に向けて、^{せんもんいん}専門員の^{ちから}力を^か借りながら、^{じぶん}ご自分が^{しゅやく}主役となって、
^{と く}取り組んでいきましょう!!



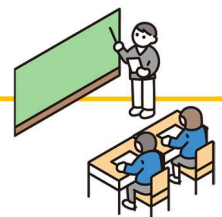
^{しゅうろうしえんじぎょう}就労支援事業

^{しゅうろうしえんいん}就労支援員が^{しょくいん}ハローワーク職員などと^{きょうりよく}協力して、^{いっしょ}一緒にお仕事^{しごと}を探^{さが}す
^{てつだ}お手伝いをします。

^{りれきしょ}履歴書の^か書き方^{かた}や^{しゅうろう}就労のための^{めんせつ}面接の^{れんしゅう}練習^{おこな}なども行います。

^こ子どもの^{がくしゅうかんきょうせい}学習環境整備事業

^{かていかんきょう}家庭環境によって^{がくしゅう むすか}学習が^{せん}難しく^{がくしゅうしえんいん}ならないよう、専任の学習支援員が
^{ちゅうがくせい}中学生の^{せたい}いる^{ほうもん}世帯を訪問して、^{がくしゅうしえん}学習支援^{せいかつしゅうかん}や生活習慣^{いくせい}、^{かいぜん}育成環境の改善に
^む向^{しえん}けた支援を行います。





けんこうかんりしえんじぎょう 健康管理支援事業

せいかつしゅうかんびょう じゅうしょうかよほう もくてき けんこうしんだん けっか びょういんじゅしん
生活習慣病の重症化予防を目的に、健康診断の結果を基に、病院受診を
かた つういんちゅう けい かた たい けんこうかんりしえんいん
していない方、通院中でも経過不良の方などに対して、健康管理支援員が
せんもんてき じょげん おこな
専門的な助言などを行います。

かけいかいぜんしえんじぎょう 家計改善支援事業

せいかつ ほ ご じりつ め ざ せたい ほ ご ひ むすか
生活保護から自立を目指す世帯や、保護費でのやりくりが難しいなど
かけい みなお せたい たい かけいかいぜんしえんいん しゅうにゅう ししゅつ せいり
家計を見直したい世帯に対して、家計改善支援員が収入、支出を整理して、
しゅうしけいかく た しえん おこな
収支計画を立てるなどの支援を行います。



ぼうりょくだんいん

しんせい

2 暴力団員からの申請について



ぼうりょくだんいん

ほ こ

しんせい

げんそく

きやつか

暴力団員からの保護の申請は、原則として却下します。

ほ こ しんせい

じ ぼうりょくだんいん

かくにん

保護の申請時などに暴力団員でないことを確認することがあります。

うそ とど で

ごじつぼうりょくだんいん

わ

ばあい

ほ こ

嘘の届け出をして後日暴力団員であることが分かった場合は、保護が

はいし

う

ほ こ ひ

さいだい

廃止になることもあります。また、それまでに受けた保護費の最大で

ばい がく かえ

1.4倍の額を返していただきます。

ちょうえき ばっきん

けいじばつ か

また、懲役や罰金などの刑事罰が科せられることがあります。

みんせいいいん

3 民生委員について

みんせいいいん

ち い き

せいかつ こま

かた

そうだん

民生委員は、それぞれの地域で生活に困っている方の相談にのって

くれます。

そうだんないよう ほか ひと はな

あんしん

そうだん

相談内容を他の人に話すようなことはありませんので、安心してご相談

ください。

ち く ほけんふくし

ひつよう

はんだん

ばあい

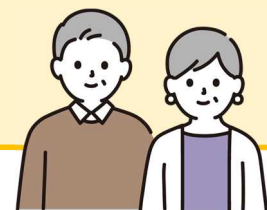
みんせいいいん

かていほうもんとう

地区保健福祉センターが必要と判断した場合、民生委員に家庭訪問等を

いらい

依頼することがあります。



4 各地区の問い合わせ先

生活保護については担当区域の各地区保健福祉センターへご相談ください。
（開所日：平日8：30～17：15）

名称・所在地・電話番号	担当区域
<p>平地区保健福祉センター（保護係）</p> <p>いわき市 平 字梅本21</p> <p>電話（22）7459、（22）1197（直通）</p>	<p>平地区及び若葉台、小島町、 内郷小島町</p>
<p>小名浜地区保健福祉センター（保護係）</p> <p>いわき市小名浜花畑 町 34-2</p> <p>電話（54）2111（代表）</p>	<p>小名浜地区</p>
<p>勿来・田人地区保健福祉センター（保護係）</p> <p>いわき市 錦 町 大島1</p> <p>電話（63）2111（代表）</p>	<p>勿来、田人地区</p>
<p>常磐・遠野地区保健福祉センター（保護係）</p> <p>いわき市常磐湯本町吹谷76-1</p> <p>電話（43）2111（代表）</p>	<p>常磐、遠野地区 （若葉台を除く）</p>

